

科目コード:120310

担当教員	北村 言、中道淳子、大橋史弥、近藤孝朗												
実務経験	複数の教員が担当しており、全員に病院勤務経験がある。												
開講年次	2年次前期			単位数		1		授業形態			講義		
必修・選択	必修			時間数		15							
該当ディプロマ・ポリシー	(1)		(2)		(3)	◎	(4)	○	(5)		(6)		
Keywords	高齢者 加齢変化 地域包括ケア												
学習目的・目標	[目的]加齢に伴う身体的・心理的・社会的変化を理解し、高齢者の生活を支援する看護を考える。 [目標] 1. 高齢者を取り巻く日本の社会状況を説明できる。 2. 加齢に伴う身体的・心理的・社会的変化を説明できる。 3. 加齢変化を踏まえた高齢者への看護ケアを説明できる。												
授業計画・内容													
回	学習視点			項目								担当	
1	社会における高齢者			高齢者を取りまく社会状況、支援する制度								北村	
2	加齢に伴う変化			加齢に伴う身体的・心理的・社会的な変化 発達段階における老年期								北村	
3	老年看護学の概要			老年看護の目標 老年看護に活用できる理論・概念								北村	
4	高齢者のアセスメント			高齢者のアセスメント(身体的・心理的・社会的側面、暮らし、生きがい) 高齢者の機能評価と指標								北村	
5	栄養			高齢者の栄養ケア								北村	
6	薬物療法			高齢者と薬物療法								北村	
7	認知症ケア			認知症高齢者の看護								北村	
8	終末期ケア			エンドオブライフケア アドバンスケアプランニング								北村	
教科書		老年看護学概論(改訂第4版), 南江堂、老年看護学技術(改訂第4版), 南江堂											
参考図書等													
評価指標		小テスト(40%)、筆記試験(60%) 出席回数が講義回数の3分の2未満の場合、筆記試験の受験はできず評価対象とならない。											
関連科目		疾病障害論、老年看護方法論Ⅰ・Ⅱ、認知症ケア論											
教員から学生へのメッセージ		加齢に伴い身体的・精神的・社会的にどのような変化があり、生活を支えるためにどのような看護支援が必要なのかを学びましょう。											